

事業や安全・安心に直接かわる事業に配分が多くされているためである。

この事業は、通常事業とされており、全国的に配分が低い状況であると県の担当者から説明を受けている。

◎平成28年度白石市一般会計予算

### 総務費

〔質疑〕みやぎ環境交付金の活用による電気自動車またはプラグインハイブリッド車の公用車2台の購入について、環境に非常に優しく市民に対してもメリットがあると考えますが、市の駐車場に設置される充電器に関して、市民の利用も考えているのか伺う。  
〔答弁〕充電器については、公用車の充電用として車庫内に設置を予定している。市民に一般開放する場合、管理面や料金の設定をどうするかなど問題が考えられる。補助金等の活用などで利用の

見通しが立った段階で検討していききたいと考えている。

〔質疑〕ふるさと納税寄附金について、クレジットカード決済や返礼品の種類を増やすなどにより、件数・金額が増えているが、白石市から他市町村への寄附金はどのくらいあるのか伺う。

〔答弁〕他市町村への寄附については、平成27年中において41人、件数で86件、金額は145万6千円となっている。

〔質疑〕ふるさと納税者への返礼品の種類について、平成28年度にさらに充実させるようになるのか伺う。

〔答弁〕返礼品については、メイド・イン白石を全国に広めるため、地元特産品を活用している。現在、白石藩倶楽部の5種類を含め47種類の返礼品がある。

平成28年度についても、地元特産品を広く提供していただける地元業者さんを開拓しながら、種類を増やせるかも含めて検討していきたい。

### 民生費

〔質疑〕臨時福祉給付金の交付について、対象者へ給付されるまでの手続き等を伺う。

〔答弁〕平成28年度の給付金は、①所得の少ない高齢者向けの年金生活者等支援臨時福祉給付金、②所得の少ない障害・遺族基礎年金受給者向けの年金生活者等支援臨時給付金、③簡易な給付措置の臨時福祉給付金の3つである。

①は、4月末から5月初旬に申請書を送付し、給付開始は6月末からを予定している。②・③は、8月末に申請書を送付し、9月初旬から受付を開始する。給付開始は10月末からを予定している。

〔質疑〕子育て支援費について、子ども家庭課内に配置する子育て支援コーディネーターの詳細を伺う。

〔答弁〕子育て支援コーディネーターは、ふれあいプラザの中にある地域子育て支援センターの業務(育児不安等に関する相談・指導、育児サー

クル等の育成支援、地域子育てに関するネットワークづくりなど)に加え、保育園や幼稚園、放課後児童クラブ、ファミリーサポートセンターの利用、児童手当などの各種手当といった幅広い子育て支援に関する総合窓口として、ワンストップでそれぞれの家庭のニーズに応じた子育てサービスが提供できるようにするもので、総合的なコーディネーターを行う業務である。

この業務には、専門相談員として保育士の職務経験がある方を1名配置する予定である。

### 衛生費

〔質疑〕まちをきれいにリサイクル運動報償金について、現在の実績とどのような団体が取り組んでいるのか伺う。

〔答弁〕平成27年11月末現在、収集の実績は、紙類が24・4トン、瓶類が5・3トン、金属類が37・7トン、合計で288・4トンを回収していただいている。報償金としては、283万3

千495円を交付している。登録団体は、子供会や自治会など124団体である。

### 商工費

〔質疑〕平成28年度の復興支援商品券発行事業について伺う。

〔答弁〕この事業は、平成27年度において地方創生・消費喚起型事業で実施し、割増商品券は3万1千セット、飲食店まつり飲食券は5千セット発行した。

しかし、今年はその補助事業予算がないため、平成26年度と同様に戻し、割増商品券は2割増しで1万セット、飲食店まつり飲食券は2割増しで3千セットで実施したいと考えている。

〔質疑〕この事業に対して、商工会議所や市民から、何か要望等はあったのか伺う。

〔答弁〕割増商品券について、平成26年度は500円券で発行したが、平成27年度は千円券で発行した。500円に戻してほしい